

共和の郷・おだ

広報 第217号

令和3(2021)年12月1日

自治組織「共和の郷・おだ」、小田地域センター

739-2207 広島県東広島市河内町小田 2182

TEL: 082-438-0166 ホームページ <http://kyouwanosato-oda.com/admin>

E-mail mail@kyouwanosato-oda.com

検索: 共和の郷・おだ

小田城新春登山(1月1日ご案内)

小田城址新春登山をして初日の出を拝みましょう。

(日の出時刻 午前7時16分ごろ)



日時: 令和4年 **1** 月 **1** 日

集合場所: 小田地域センター

集合時間: 午前6時30分

日程: 小田地域センター出発 6:35～
小田城着 7:00

◎ 7時16分ごろ 御来光を仰ぐ、(初日の出を拝む)

現地で記念写真撮影 7:20

(自)「共和の郷・おだ」総務企画部長



令和3年1月1日

ありがとうございました。
ご寄付は(自)「共和の郷・おだ」の活動のため、有効に活用させていただきます。
香典返し 藤高一枝 様

(自)「共和の郷・おだ」 会長 小早川正治 福祉ふれあい部 部長 西村智基

ツキノワグマの出没について

注意！

今年に入りクマの出没情報が頻繁に通報され、小田地域、宇山地域では映像での確認があり、クマの映像が全国放送されるなど、近況では11月11日(木)午後10時15分頃、宇山東上地区設置の自動撮影カメラに体長1.5m程度のツキノワグマ1頭が柿の実を探す姿が再度撮影されました。

当小田地区と接することから、再び出没が推測されます。柿の実、残飯、生ごみなど放置すると餌場となりきちんと処理しましょう。

特に、食べない柿の実は早めに処分しましょう。

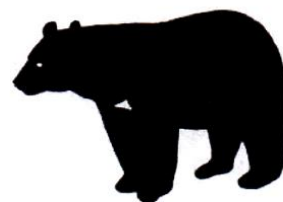
広島県がホームページに「ツキノワグマの被害に遭わないために」が掲載されていたので、たよりに掲載しますのでご一読ください。

ツキノワグマの被害に遭わないために

広島県

広島県にはツキノワグマが生息しています。

あなたはツキノワグマについてどのくらい知っていますか。



特 徴

- 体長：110～130cm
- 体重：80～120kg
- 耳：非常に優れている（低音は鈍感）
- 鼻：人の気配も臭いで分かる
- 目：あまりよくない
- 得意な運動：木登り、水泳、人より速く走れる
- エサ：春は山菜、秋は果実、クリなどの木の实ハチミツは特に大好き
- 繁殖：初夏
- 出産：冬眠中に1～2頭子供を産む
- 腕力：木登り、穴掘りのため非常に強い

行 動

- 行動範囲：オス・30～60km²
メス・10～50km²
- 食事時間：朝方、夕方
- 活動時期：春は冬眠から目覚めて、秋は冬眠準備のために特に活動が活発
- 子グマは3歳近くまで母グマと一緒に
- 繁殖期のオスはかなり気が立っている

出会ってしまったら

- ★遠くにクマを見つけたら静かに急いで立ち去る
- ★クマに気づかれたらまず、落ち着くこと。静かにしていればほとんどの場合、クマが立ち去る
- ★逃げるものを追いかける習性がある。クマを刺激しないことが大切
- ★子グマの近くには必ず親グマがいる。子グマを見ても近づかないように

出会わないために

- 朝方、夕方のクマの食事時間に出歩くのは特に危険
- 鈴やラジオで自分の存在を知らせよう
- フンや足跡を見つけたらすぐ引き返そう
- 山菜はクマの大好物。山菜採りは一層の注意を
- 山では必ず2人以上で行動しよう

人の食物はクマにもおいしい

クマが人の食物の味を覚えれば危険も増大！

- ◎家庭やキャンプ場の残飯や生ゴミ、弁当ガラはきちんと処理しましょう。
- ◎コンポストに近寄せない工夫が必要です。
- ◎食べない柿の実などは早めに処分しましょう。
- ◎家の近くの蜂の巣は取り除きましょう。

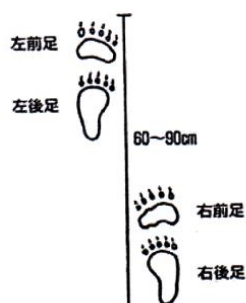
ツキノワグマに出会って冷静に行動できる人は多くいません。

出会わないことが一番大切です。

クマのいる山では慎重に行動しましょう。

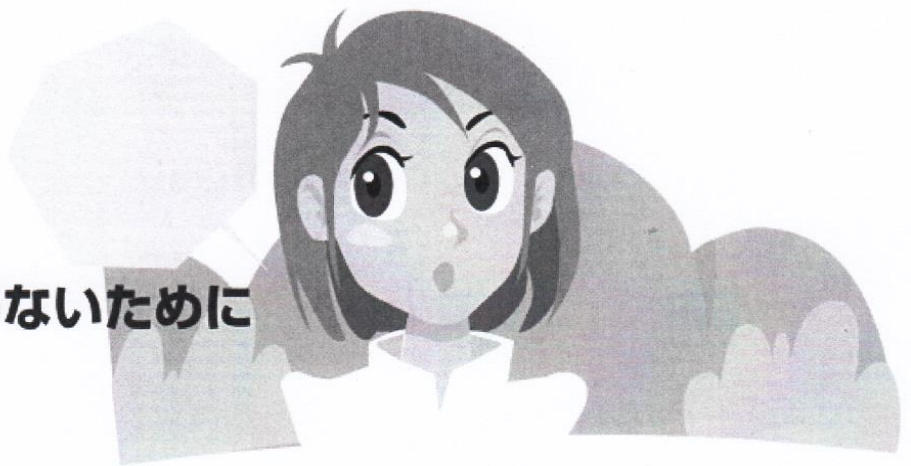


ツキノワグマの糞
(人とほぼ同じ大きさ)





やま で あ 山でクマと出会わないために



●自分の存在をクマに知らせる/クマは、聴覚や嗅覚が優れているため、ほとんどの場合、人よりも先に人間の接近を知って繁みなどへ逃げていきます。笛や鈴、ラジオなど音が出るものを携帯し、自分の存在をクマに知らせましょう。



●山菜採りは、ほどほどに/人間が好きな山菜は、クマにとっても大好物。山菜の採れる季節はクマもエサを求めて活発に動き回っていますので、糞や足跡などを見たらすぐに引き返しましょう。また入山の際は、できるだけ2人以上で。



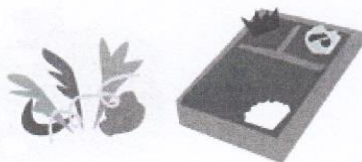
●悪天候の日は注意/雨や風の強い日、霧の濃い日は、クマも人の気配に気づかず、至近距離まで接近することがあります。普段以上に注意しましょう。

●朝や夕方の行動をさける/クマは、朝夕に活発に動くのでその時間帯には山に入るのを控えましょう。

●山にクマがいるのは当たり前/西中国山地は、クマの生息域なので、山奥にクマがいるのは当然と思って山に入りましょう。クマの糞や足跡を見つけたらすぐに引き返すなど、細心の注意が必要です。



●生ゴミをむやみに捨てない/家庭ゴミを安易に山野に捨てないようにしましょう。もちろん、キャンプやハイキングなどでも残飯管理を徹底しましょう。



●子グマには手を出さない/子グマの近くには母グマがいる可能性が高いので、かわいいからといって近づくのはやめましょう。母グマは子グマの危険を感じ、近寄ってきた人間を攻撃してきます。

出会ってしまった場合



●あわてない/人間があわてて物音をたてると、クマもあわてて興奮してしまうかもしれません。遠くにいるだけなら心配ありませんので、あわてず、騒がず、そっと立ち去りましょう。

●騒がず、物を投げつけない/近くで出会ってしまったときには大声で騒がないようにします。悲鳴がクマをおどらせるかもしれません。また、あたりにある物をクマに向かって投げつけたりすることは、興奮させる可能性があるため危険です。



●気をそらす/至近距離で出会ってしまった場合、背負っているリュックなどの荷物を軽く投げ捨てることで、クマの注意を別の物に向け、ゆっくりと後退することも有効です。



●走って逃げない/クマは逃げるものを追う習性があるため、背中を見せて走って逃げるのは大変危険です。本能的に襲ってくる可能性があるからです。あわてず、クマから目を離さないように、ゆっくりと後退してください。ただし、クマと目を合わせることは、攻撃をしかけられているとクマが勘違いするので危険です。

にこにこ百歳体操 毎週水曜日 (12月8日/15日/22日ご案内)

年をとると、体力や筋力が落ちて介護が必要になるのは仕方がない」と思っていないですか？ 筋肉は、いくつになっても鍛えることで筋力アップ
することができます！

「百歳体操」で脳もからだも元気に！



とき：令和3年 12月8日/15日/22日
13:30～15:00

お気軽に参加ください

ところ：小田地域センター

※1月は、12日、19日、26日を予定しています。

にこにこ百歳体操・小田地域センター

しめ縄づくり教室 (12月19日ご案内)

恒例の「しめ縄づくり教室」を行います。

伝統のしめ縄のつくり方を学び、お正月は手作りの
しめ縄を飾りましょう。

日時：令和3年12月19日(日)
9:00～

場所 小田地域センター(大ホール)

持ってきて頂く物 ハサミ

(わら、糸などを切る)

参加申し込み 小田地域センター 電話438-0166

小田地域センター、(自)「共和の郷・おだ」白竜部



農産物品評会(11月21日報告)

今回も地域センターで生涯学習発表会と合わせ開催しました。

今年の出産者数は、昨年の32人から33人、出品数は、102点から120点となりました。ご出品ありがとうございました。

審査員に、JA広島中央職員 藤井様、貞徳様にて、120点の審査をしていただきありがとうございました。

入賞者は、次のとおりです。

最優秀賞(3点)	細川なほ子(白菜)	吉弘昌昭(大根)	平賀京治(自然薯)
優秀賞(10点)	小早川綾子(ジャガイモ)	重津光昭(里芋)	井原裕子(人参)
	平田美代子(丸大根)	中川 稔(ピーマン)	重津光昭(柿)
	ファームおだ(白菜)	宅永英夫(白ネギ)	宅永英夫(キャベツ)
	平賀京治(大根)		
特別賞(5点)	坂本美代子(ショウガ)	山脇良子(トウモロコシ)	細川なほ子(ブロッコリー)
	小山盛次(こんにゃく芋)	井原裕子(レタス)	

1等賞(15点)2等賞(20点)3等賞(30点)は紙面の関係で氏名を省略させていただきます。

最後に重量あてクイズ、農産物即売会で大変盛り上がりしました。実行委員会の皆様には、前日の準備、当日の集荷、陳列などご協力いただき心からお礼申し上げます。

(自)「共和の郷・おだ」農村振興部長 村上博富



出品野菜

第22回生涯学習発表会(11月21日報告)

今回も、農産物品評会に合わせ開催しました。

コロナ禍で、規模を縮小し、ステージ発表は中止し作品展示のみ行いました。河内西保育所園児、河内小学校児童、河内中学校生徒の作品展示や小田みんぞく事始めの会では、代表の藤岡亜弥さんが中心となり^{すしもとと}鮮本刀良意^{ら お}撮影の写真とダム建設前後に撮影された写真パネル展示や地域のなつかしい昭和時代のアルバムなどの展示。

小田写真教室では、藤岡亜弥さんを講師にオリンピックイヤーにちなみテーマを「挑戦」と題し、写真をとおして発見した写真パネル30点を発表しました。力作に皆さんは、目を奪われていたようです。

参加していただきました皆様には、ご協力をいただき本当に有難うございました。

(自)「共和の郷・おだ」文化教育部長谷平和則・小田地域センター



作品展示

ふれあいいきいきサロン(11月23日報告)

今回のサロンは、高齢者を狙う還付金詐欺情報、認知症高齢者等見守りシールの交付事業など地域福祉を進める社協 田原職員からお話しを受けました。



サロンの様子

そして、たんぽぽさんの手作り弁当を皆さんでいただきました。

気軽に集えるサロンを今後も展開していきたいと思いますので、皆様のご協力ご支援をよろしくお願いします。

(自)「共和の郷・おだ」福祉ふれあい部長西村智基・
ボランティアグループたんぽぽ

河内小学校資源回収協力のお礼 11/27

皆様のご協力により、たくさんの資源回収ができました。

ご協力ありがとうございました。



河内小学校小田地区役員 有田繁正

自治組織新組委員選出のお願い

自治組織の運営につきましてご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年度で組委員の任期が満了しますので次期組委員の選出をお願いします。選出については、規約の改正により来年4月から、組織の再編により8部会が5部会となり、委員の定数は67名から45名となります。

当地域も少子高齢化が進展し様々な課題が山積しています。皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

令和4年1月14日までに、新委員の選出をお願いします。

(自)「共和の郷・おだ」会長小早川正治

小田地区多目的集会施設の指定管理 安全安心整備の要望！

今年度で指定管理が満了することから引き続き本自治組織が受けることで、農林水産課と手続きを進めています。

当該施設は、昨年から避難所が小田地域センターから小田地区多目的集会所に変更され災害警戒レベル時には指定避難所として開設がされております。



懸案であります、東側用水路内への転落防止、水道水の濁り、トイレの改修など市へ要望しました。これからも市へ提案し指定避難所としての整備・環境づくり等に取り組んでまいります。

皆様のご意見をお寄せください。

(自)「共和の郷・おだ」会長小早川正治



東側水路内転落防止（安全施設設置）巾 90 cm 深さ 90 cm



男子トイレ和式から様式へ



男子トイレ幼児用便器設置（高いので幼児が小便できない下から 65Cm）



加工所水質管理改善 濁り等（避難時飲料水）